		282.4125 MHz から 282.7125 MHzまで	10W以下	
		428MHzから428.4MHzまで	10W以下	陸上での使用に限る。
平成22年７月１日から平成27年６月30日まで	関東総合通信局管内	17.1GHzから17.25GHzまで	１W以下	
		21.4GHzから21.5GHzまで	１W以下	
		21.7GHzから22GHzまで	１W以下	
		49.3GHzから49.8GHzまで	0.1W以下	
	信越総合通信局管内	147.82 MHz から 147.86 MHzまで	10W以下	
		428MHzから428.4MHzまで	５W以下	陸上での使用に限る。
		958.5MHzから960MHzまで	２W以下	陸上での使用に限る。
		5100MHzから5140MHzまで	１W以下	
		12.8GHzから12.9GHzまで	１W以下	
		17.1GHzから17.25GHzまで	１W以下	
		21.45GHzから21.5GHzまで	１W以下	
		21.7GHzから22GHzまで	１W以下	
		48.4GHzから48.7GHzまで	0.1W以下	
		49.3GHzから49.8GHzまで	0.1W以下	
		51.35GHzから52.35GHzまで	0.1W以下	
	北陸総合通信局管内	48.4GHzから48.7GHzまで	0.1W以下	
		49.3GHzから49.8GHzまで	0.1W以下	
	東海総合通信局管内	381.356 MHz から 381.644 MHzまで	10W以下	二周波方式によるこの周波数帯の使用は、397.756 MHz から398.044MHzまでの周波数帯と対とする。
		397.756 MHz から 398.044 MHzまで	10W以下	二周波方式によるこの周波数帯の使用は、381.356 MHz から381.644MHzまでの周波数帯と対とする。
		958.5MHzから960MHzまで	0.5W以下	陸上での使用に限る。
		5100MHzから5120MHzまで	１W以下	
	近畿総合通信局管内	66.2MHzから66.5MHzまで	10W以下	
		73.55 MHz から 73.65 MHz まで	10W以下	
		342.16875MHzから342.20225 MHzまで	１W以下	陸上での使用に限る。二周波方式によるこの周波数帯の使用は、358.66875 MHz から358.70225MHzまでの周波数帯と対とする。
		358.66875MHzから358.70225 MHzまで	１W以下	陸上での使用に限る。二周波方式によるこの周波数帯の使用は、342.16875 MHz から342.20225MHzまでの周波数帯と対とする。
		368.24 MHz から 368.56 MHzまで	１W以下	二周波方式によるこの周波数帯の使用は、386.24MHzから386.56MHzまでの周波数帯と対とする。
		386.24 MHz から 386.56 MHzまで	１W以下	二周波方式によるこの周波数帯の使用は、368.24MHzから368.56MHzまでの周波数帯と対とする。
		19.52GHzから19.58GHzまで	0.1W以下	
		19.7GHzから19.75GHzまで	0.1W以下	
		25.87 GHz から 25.945 GHz まで	0.1W以下	
		26.725GHzから26.8GHzまで	0.1W以下	
		27GHzから27.01GHzまで	0.1W以下	
	中国総合通信局管内	161.2 MHz から 161.3 MHz まで	10W以下	陸上での使用に限る。
		2000MHzから2005MHzまで	30W以下	陸上での使用に限る。
	四国総合通信局管内	150.842 MHz から 150.858 MHzまで	50W以下	陸上での使用に限る。
		15.5GHzから15.6GHzまで	１W以下	
	九州総合通信局管内	15.5GHzから15.6GHzまで	１W以下	
		19.7GHzから19.75GHzまで	１W以下	
		66GHzから67GHzまで	0.1W以下	

（注１）　発射する占有周波数帯幅にあるいかなる電波のエネルギーも、当該電波が使用可能な周波数の範囲から逸脱してはならない。

（注２）　空中線電力は、その等価等方輻射電力の値がそれぞれ等価等方輻射電力の欄に掲げる範囲内となるものであること。